

# FALCON DEVICE CONTROL

デバイスの安全な利用、可視性、きめ細かな管理を実現：  
業界唯一のクラウドベース・デバイス・コントロール・ソリューション

## 安全かつ責任ある デバイスの利用

USBデバイスは、その優れた携帯性や操作性のために、今日の企業環境に欠かせないものとなっています。しかし、これらのデバイスは、意図的であるか否かにかかわらず、マルウェアを組織内に持ち込んだり、データを外部に流出させるという重大なセキュリティリスクをもたらします。デバイス制御のためのソリューションはすでに存在しているものの、デバイスを理解し管理するために必要となる「コンテキストに基づいた可視性」と「きめ細かなコントロール」を提供できるものではありません。

Falcon Device Control™は、お客様の組織全体でUSBデバイスが安全に利用されるようにします。CrowdStrike Falcon®プラットフォーム上に構築されたこの製品では、可視性ときめ細かな制御機能が提供されており、お客様の環境内では承認されたデバイスのみが使用されていることを管理者が確認できるようにしています。Falcon Insight™のエンドポイントでの検知と対応 (EDR) 機能と併用することで、可視性が拡張されるとともに、USBデバイスの使用履歴とログが追加され、デバイスに書き込まれたファイルなどの検索が可能になります。

Falconプラットフォームのパワーを活用し、Falconの管理コンソールからアクセス可能なFalcon Device Controlは、業界唯一の100%クラウドベースのマネージド型デバイスコントロールソリューションです。



## 主な利点

USBデバイスがもたらす  
リスクを低減

USBデバイスの使用状況を  
自動的に可視化

デバイスの使用を正確に  
コントロール

面倒な作業不要で  
ポリシーを導入・管理



## 製品の主な機能

### USBデバイスの使用状況を簡単に可視化

**デバイスを自動検知:** ポリシーでカバーされていないものも含め、お客様の組織全体のUSBデバイスを継続的に把握することができます。Falcon Device Controlは、デバイスのタイプ(マストレージ、ヒューマンインターフェースなど)を製造者、製品名、シリアルナンバーとともに自動的にレポートします。USBバス上で動作するすべてのデバイスを可視化できます。内蔵USBデバイスや非リムーバブル型のUSBデバイス、さらにはWindowsでUSBとして分類されないものにも対応します。

**豊富な情報をすぐに活用:** 環境内において、どのデバイスがどのように使用されているかを使用状況ダッシュボードを介して、一目で把握できます。Falcon InsightとFalcon Device Controlを組み合わせて使用すれば、USBストレージから実行されたプロセス、USBデバイスを使用したユーザーやホストなどの情報も確認できます。

**軽快かつ強力な検索機能:** Falcon Device Controlは、軽快かつ強力な検索機能を提供します。たとえば、ある特定のマシン上で使用されたデバイスを調べたい場合など、環境内の重要な情報の調査に使用できます。Falcon Insightと併用する場合、デバイスの使用履歴またはブロック履歴も検索できるようになります。

**Falcon Insightの可視性を拡大:** ストレージへのファイルの書き込みを監視しているため、デバイスに何がコピーされているかを確認することもできます。

### 正確できめ細かいポリシーの適用

**厳格なポリシーの適用:** エンドポイントグループに対してデバイス制御ポリシーを定義し、デバイスのクラス、ベンダー、製品シリアル番号、特定のデバイスIDを指定して許可リストおよびブロックリストに登録できます。エンドポイントがネットワークに接続されていなくても、エンドポイントに対して、デバイスコントロールポリシーを定義できます。

**ポリシー適用の影響を事前に確認:** ポリシーがユーザーにどのような影響を与えるかを、展開前にアラートやダッシュボードで確認できます。

**ドライブに対するポリシーを詳細に定義:** 読み取り・書き込み、あるいは読み取り専用アクセスを設定すること、USBドライブ上でアプリケーションの実行をブロックすることができます。

**デバイスの情報を自動取得して迅速かつ容易なポリシー作成と管理ワークフローを実現:** Falcon Device Controlでは、外部ツールやデバイスマネージャーを必要とせず、デバイスのベンダー、クラスモデル、シリアルナンバーを自動的に取得し、環境内で使用されているすべてのデバイスに対してポリシーを作成できます。

### FALCONのエンドポイント保護とのシームレスな統合

**1つのエージェント、1つのコンソール、1つのプラットフォーム:** 100%クラウドベースで管理・提供されるFalcon Device Controlは、Falconプラットフォームに完全に統合されており、すでに利用中のお客様は導入済みのFalconエージェントとコンソールで利用・管理することができます。

**迅速な導入と管理:** Falcon Device Controlは、すぐに導入でき、数分で運用可能になります。



### USBデバイスの可視化と保護を簡単に実現

ユーザーがリスクにさらされることなく、自前のポータブルデバイスを使用できる様にした。そのためFalcon Device Controlは、Falconプラットフォームの拡張性を活用しながら、デバイスの安全な利用に必要なきめ細かい可視性とコントロール機能を提供します。

### 可視性ときめ細かい制御

Falcon Device ControlはUSBデバイスの利用状況を可視化し、使用をきめ細かく制御することにより、それらのデバイスに関連するリスクを迅速かつ容易に低減します。

### CROWDSTRIKEについて

CrowdStrike® Inc.(Nasdaq:CRWD)は、サイバーセキュリティのグローバルリーダーであり、セキュリティ侵害を阻止するためにゼロから構築したエンドポイント・ワークロード保護プラットフォームにより、クラウド時代のセキュリティを再定義しています。CrowdStrike Falcon®プラットフォームは、軽量なシングルエージェントによるアーキテクチャで、クラウドスケールの人工知能(AI)を活用し、リアルタイムで組織全体の保護・可視化を提供するとともに、ネットワーク内外でエンドポイントに対する攻撃を防止します。独自のCrowdStrike Threat Graph®を採用したCrowdStrike Falconは、世界で最も高度なセキュリティデータプラットフォームのひとつとして、世界中から取得した1日あたり1兆以上のエンドポイント関連イベントをリアルタイムで相関分析しています。

次世代アンチウイルス  
無料トライアルにアクセス

CrowdStrike.jp で詳細をご覧ください